

事業番号	15 07 11	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	文化財総合対策費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト	6-5-2 誇りある暮らしプロジェクト			課・室	文化財・生涯学習課	
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり			E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
		2 文化芸術の振興			実施期間	S25 ~	

1 事業の概要

目指す姿	文化財指定等による文化財保護の推進及び支援を行うことで、多くの県民が地域の文化財を理解し、適切に保存・活用し、未来に継承する。		
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ・県民共有の貴重な文化財の保護を図るため、文化財保護法に基づき文化財指定を推進し、文化財の保護継承を行政の責務として進める必要がある。 ・文化財保護のためには「活用」も重要な要素であるが、文化財活用の取組は進んでいないため、文化財情報の発信や活用事業の展開が必要である。 ・開発事業に関わる事前の遺跡保護協議を行い、開発と保護の事業調整を実施し、埋蔵文化財の適切な保護を行っている。 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施： 実施中	文化財保護法、文化財保護条例	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・保護すべき文化財の指定等を進めるとともに、文化財所有者等が行う修理事業等を支援し、県民共有の財産である文化財の保護・継承を図る。(平成27年度末文化財指定件数 目標1,223件、H29年度末目標1,300件) ・文化財の適切な保存・活用を図り後世へ継承していくため、国・県が指定等した文化財の保存修理や防災対策等を支援する。(H27年度文化財修理等補助件数 目標56件) ・地域全体で伝統行事を継承する意識醸成を図るとともに、モデル地区が行う担い手人材確保等の取組を支援する。(H27年度 取組に着手したモデル地区数 目標6地区) ・文化財の保存整備と一体での価値発信・活用を進めること等により、文化財を活用した地域の活性化を推進する。 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績		H28
				(当初)	(決算)	(当初)
		文化財総合対策	直接	13,465	11,111	15,232
	文化財の修理及び防災事業	補助金	62,993	68,990	82,240	
	埋蔵文化財保護対策	直接	2,262	2,323	2,262	
	天然記念物対策費	委託	20,593	20,498	6,654	
		合計	99,313	102,922	106,388	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越		1,573	7,089	105
		当初予算	89,478	89,215	99,313	106,388
		補正予算		5,368		
		合計(A)	89,478	96,156	106,402	106,493
	Aの財源	一般財源	71,948	83,378	71,871	91,558
		県債				
		国庫支出金	15,500	3,739	7,356	7,278
		その他	2,030	9,039	27,175	7,657
	決算額(B)	79,262	84,530	102,922		
概算人件費	職員数(人)	9.00	9.00	9.00	9.00	
	概算人件費(C)	74,322	74,322	74,484	74,484	
概算事業費(B(A)+C)	153,584	158,852	177,406	180,977		

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28
		目標	成果	達成状況	目標
年度末文化財指定等件数	1,255件	1,277件	1278件	達成	1,290件
文化財修理等補助件数	59件	56件	51件	未達成	46件

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の指定等件数については、現地調査、審議会での諮問・答申を経て、保護すべき文化財の指定等を進め、目標を達成できた。 ・文化財修理等件数は、文化財の適切な保存・活用を図るため、修理等の補助事業を実施したが、対象事業費の減により補助対象外となった事業があったため、目標達成に至らなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	文化財修理及び防災事業については、国・県・市町村及び所有者が一体となり、文化財を安定的、継続的に継承できるよう、財政力が弱い所有者の負担を軽減するよう制度を見直してきたことから、引き続き、適切な文化財の保護を進めていく。また、保存整備に合わせて文化財を地域資源として情報発信・活用する取組を推進する。